

(要綱様式第2号)

平成 年 月 日

広島市長様

住 所	〒 電話番号
職 業	
氏 名	※代表者 ※ほか 名 (別紙名簿のとおり) 印
生年月日	年 月 日生

鳥 獣 捕 獲 等 許 可 申 請 書

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第9条第1項及び鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第7条第1項の規定により鳥獣の捕獲等の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

捕獲等をしようとする鳥獣の種類及び数量	
捕獲等の目的	
捕獲等の期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日まで (許可の日から 日間)
捕獲等の区域	
捕獲等の方法	
捕獲等をした後の処理	
鳥獣保護区等において鳥獣の捕獲等をしようとする場合にあつては、その場所の位置、名称及び理由	
銃器を使用する場合は、銃砲所持許可証の番号及び交付年月日	
備 考	

- 注
- 共同申請による場合は、※印に代表者が記入し、別記名簿を添付すること。
 - 共同申請による捕獲数等の数量は、原則として各人別に記入すること。
 - 区域欄には、できる限り字名及び地番まで記入し、捕獲等の場所を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図を添付すること。
 - 方法欄には、使用する捕獲等用具の名称を記入し、その構造、設置方法等を示す図面を添付すること。
 - 処理欄には、捕獲等個体の捕獲等後の処理方法について、殺処分等について記入すること。
 - 鳥獣保護区等の位置、名称及び理由欄には、鳥獣保護区、休猟区、公道、自然公園法第14条第1項の特別保護地区、都市計画法第4条第6項の都市計画施設である公共空地その他公衆慰楽の目的で設けた園地であつて、囲い又は標識によりその区域を明示したもの、自然環境保全法第14条第1項の原生自然環境保全地域、社寺境内、墓地、銃猟禁止区域、銃猟制限区域又は猟区内において捕獲等をしようとする場合にあつては、その旨を記載すること。
 - 不用な文字は、消すこと。
 - 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。